

「ストレスドック（オンラインによる面談）」利用規約

東海中央病院

この利用規約は、東海中央病院が実施する「ストレスドック（オンラインによる面談）」の利用条件を定めるものです。本規約に同意いただくことが、ご利用の条件となります。

【目的】

・「ストレスドック（オンラインによる面談）」は、公衆衛生上の理由や地理的条件、時間的な制約などにより、病院に来院しての面接を希望されない組合員に対しての心の健康支援を行うことを目的としております。

【対象】

・オンラインによる相談が実施可能な環境にある組合員本人。

【使用ツール】

・ビデオ通話アプリ「Zoom（ズーム）」を使用します（より充実したセキュリティサポートシステムを持つV-CUBE（ブイキューブ）社仕様のZoomを使用します）。

・利用できる端末はカメラ付きPC、スマートフォンまたはタブレットです。アプリのダウンロードや通信機器の設定はご自身で行ってください。マイクつきイヤホンやヘッドセットなどは必要に応じてご用意下さい。

【通信環境】

・「ストレスドック（オンラインによる面談）」は、電話料金は発生しませんが、パケット通信として行われます。セキュリティ対策のされたインターネット回線に接続できる場所での通信を推奨します。モバイルデータ通信でも利用できますが、利用時間に応じてデータ通信量を消費します。データ通信量については、各プロバイダの契約をご確認ください。

【予約】

・ストレスドックの予約は電話にて行います。

【料金・時間】

- ・ストレスドック利用料は支部との契約に応じます。
- ・面談時間は50分程度です。
- ・通信を開始できなかつたり、途中で通信が途切れたりした場合の対応については、スタッフにご相談下さい（お電話でご相談下さい）。

【秘密保持】

- ・スタッフは、プライバシーの守られる環境（面接室）で通話しますので、通信音声は外部に漏れることはありません。
- ・安心して話せる環境を確保するように心がけてください。また内容が周囲の人に聞かれないようプライバシーの保たれた状況でご利用下さい。
- ・面接の録音や録画・撮影は禁止いたします。
- ・セキュリティ環境には十分配慮しておりますが、ネットワーク環境におけるセキュリティには100%安全といえるものはなく、情報漏洩に関するリスクが排除できないことをご理解ください。
- ・相談者ご自身側の通信環境やセキュリティシステムの不備に伴う情報漏えいその他の問題については、当院では責任を負いかねます。

【安全確保・責任ある行動】

- ・ご自身の身の周りの安全を確保した上で通信を行ってください。運転中や危険を察知できないような状況での通信は禁止します。
- ・遠隔からの通信のため、緊急性を要する対応はできません。危険行為に及びまたは命の危険があるとスタッフが判断した場合、面接を途中で終了させていただく場合があります。その後、安全を確保する行動をとってください。
- ・著しくご病状の悪い場合は、かかりつけ医などの医療機関へ受診をして下さい。オンライン相談事業の範囲では、責任を負いかねます。

【その他】

- ・この「ストレスドック（オンラインによる面談）」は、対面による面接に比べ、来院する必要がない等の利便性のメリットがあります。しかし一方で通信機器を介しての相談のため、対面形式による相談と同程度のクオリティを感じられない場合があります。
- ・スタッフや設備（面接室や通信機器の状態など）の事情により、予約時刻ちょうどに通信を開始できないこともあります。予約時刻になりましたら、登録メールにお伝えする「ミーティングURL」にアクセスして相談員からの通信をお待ち下さい。
- ・オンライン、対面を各回で切り替えることは可能です。
- ・利用にあたっては「Zoom」の各利用規約、ガイドラインをご確認ください。

令和3年3月1日